

別添 測定結果の詳細

(1) 敷地境界の空間放射線量\*

(単位：マイクロシーベルト/時)

測定日	施設名等	埋立処分施設		中間処理施設
		エコシステム花岡	グリーンフィル小坂	エコシステム秋田
令和5年12月12日			0.04～0.05	
令和5年11月7日			0.04～0.05	
令和5年10月17日			0.04～0.06	
令和5年9月5日			0.03～0.05	
令和5年8月1日			0.04～0.06	
令和5年7月18日			0.04～0.05	
令和5年6月13日			0.04～0.05	
令和5年5月9日			0.04～0.05	
令和5年4月18日			0.04～0.05	
令和5年3月9日			0.04～0.05	
令和5年2月16日			0.03～0.04	
令和5年1月19日			0.04～0.05	
令和4年1月～12月			0.04～0.06	
令和3年1月～12月			0.03～0.06	
令和2年1月～12月			0.03～0.06	
平成31年1月～12月			0.02～0.06	
平成30年1月～12月			0.02～0.05	
平成29年1月～12月			0.02～0.05	
平成28年1月～12月	0.03～0.06	0.02～0.06	0.02～0.06	0.02～0.07
平成27年1月～12月	0.02～0.06	0.01～0.06	0.01～0.06	0.02～0.07
平成26年1月～12月	0.02～0.05	0.02～0.05	0.02～0.05	0.03～0.06
平成25年1月～12月	0.03～0.05	0.02～0.05	0.02～0.05	0.03～0.07
平成24年1月～12月	0.02～0.05	0.02～0.06	0.02～0.06	0.02～0.07
平成23年7月～12月	0.03～0.05	0.03～0.05	0.03～0.05	0.03～0.06

※ 令和2年4、5月、令和3年8、9月、令和4年1～5、9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立入検査を中止しました。

## (2) 放流水の放射性物質濃度\*

(単位：ベクレル/リットル)

採取日	施設名等	埋立処分施設				中間処理施設	
		エコシステム花岡		グリーンフィル小坂		エコシステム秋田	
		放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
令和5年12月12日					2.6		
令和5年11月7日					3.3		
令和5年10月17日					2.1		
令和5年9月5日					3.8		
令和5年8月1日					2.7		
令和5年7月18日					2.3		
令和5年6月13日					2.8		
令和5年5月9日					2.5		
令和5年4月18日					2.0		
令和5年3月9日					1.2		
令和5年2月16日					3.6		
令和5年1月19日					2.4		
令和4年1月～12月					1.6～2.7		
令和3年1月～12月				不検出	1.9～4.2		
令和2年1月～12月				不検出	2.1～3.8		
平成31年1月～12月				不検出	1.5～4.0		
平成30年1月～12月				不検出	2.3～6.8		
平成29年1月～12月				不検出	3.5～6.7		
平成28年1月～12月		不検出	不検出	不検出	3.9～7.4	不検出	不検出
平成27年1月～12月		不検出	不検出	不検出	1.7～5.8	不検出	不検出
平成26年1月～12月		不検出	不検出	不検出	1.1～4.9	不検出	不検出
平成25年1月～12月		不検出	不検出	不検出	0.87～3.4	不検出	不検出
平成24年1月～12月		不検出	不検出	不検出	1.2～4.2	不検出	不検出
平成23年7月～12月		不検出	不検出	不検出	2.3～3.6	不検出	不検出

※ 令和2年4、5月、令和3年8、9月、令和4年1～5、9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立入検査を中止しました。

※ グリーンフィル小坂において、令和3年まで放射性ヨウ素が検出されたことがないことから、関係する法令での規定を踏まえ、令和4年から測定項目を放射性セシウムとすることとしました。

## (3) 排出汚泥の放射性物質濃度\*

(単位：ベクレル／キログラム)

採取日	施設名等	埋立処分施設				中間処理施設	
		エコシステム花岡		グリーンフィル小坂		エコシステム秋田	
		放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
令和5年12月12日					7.5		
令和5年11月7日					12		
令和5年10月17日					8.6		
令和5年9月5日					15		
令和5年8月1日					15		
令和5年7月18日					17		
令和5年6月13日					9.0		
令和5年5月9日					9.3		
令和5年4月18日					5.6		
令和5年3月9日					9.0		
令和5年2月16日					10		
令和5年1月19日					8.8		
令和4年1月～12月					6.9～14		
令和3年1月～12月			不検出		8.0～14		
令和2年1月～12月			不検出		11～30		
平成31年1月～12月			不検出		8.7～26		
平成30年1月～12月			不検出		5.5～20		
平成29年1月～12月			不検出		11～20		
平成28年1月～12月		— ※	— ※	不検出	不検出～29	不検出	不検出
平成27年1月～12月		— ※	— ※	不検出	不検出～28	不検出	不検出
平成26年1月～12月		不検出	不検出	不検出	10～29	不検出	不検出
平成25年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出～23	不検出	不検出
平成24年1月～12月		不検出	不検出	不検出	不検出～19	不検出	不検出
平成23年7月～12月		不検出	不検出	不検出	8.5～11	不検出	不検出

※ エコシステム花岡の排出汚泥は、設備改修により発生しなくなったため、平成26年11月から調査を中止しています。

※ 令和2年4、5月、令和3年8、9月、令和4年1～5、9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立入検査を中止しました。

※ グリーンフィル小坂において、令和3年まで放射性ヨウ素が検出されたことがないことから、関係する法令での規定を踏まえ、令和4年から測定項目を放射性セシウムとすることとしました。

(4) 地下水の放射性物質濃度※ (単位：ベクレル／リットル)

施設名等 採取日	埋立処分施設			
	エコシステム花岡		グリーンフィル小坂	
	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
令和5年12月12日				不検出
令和5年11月7日				不検出
令和5年10月17日				不検出
令和5年9月5日				不検出
令和5年8月1日				不検出
令和5年7月18日				不検出
令和5年6月13日				不検出
令和5年5月9日				不検出
令和5年4月18日				不検出
令和5年3月9日				不検出
令和5年2月16日				不検出
令和5年1月19日				不検出
令和4年1月～12月				不検出
令和3年1月～12月			不検出	不検出
令和2年1月～12月			不検出	不検出
平成31年1月～12月			不検出	不検出
平成30年1月～12月			不検出	不検出
平成29年1月～12月			不検出	不検出
平成28年1月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出
平成27年1月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出
平成26年1月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出
平成25年1月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出
平成24年1月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出
平成23年7月～12月	不検出	不検出	不検出	不検出

※ 令和2年4、5月、令和3年8、9月、令和4年1～5月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立入検査を中止しました。

※ グリーンフィル小坂において、令和3年まで放射性ヨウ素が検出されたことがないことから、関係する法令での規定を踏まえ、令和4年から測定項目を放射性セシウムとすることとしました。

## (5) 河川水\*

(単位：ベクレル／リットル)

採取日	小坂川	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
令和5年12月12日		不検出
令和5年11月7日		不検出
令和5年10月17日		不検出
令和5年9月5日		不検出
令和5年8月1日		不検出
令和5年7月18日		不検出
令和5年6月13日		不検出
令和5年5月9日		不検出
令和5年4月18日		不検出
令和5年3月9日		不検出
令和5年2月16日		不検出
令和5年1月19日		不検出
令和4年1月～12月		不検出
令和3年1月～12月	不検出	不検出
令和2年1月～12月	不検出	不検出
平成31年1月～12月	不検出	不検出
平成30年1月～12月	不検出	不検出
平成29年1月～12月	不検出	不検出
平成28年1月～12月	不検出	不検出
平成27年1月～12月	不検出	不検出
平成26年1月～12月	不検出	不検出
平成25年1月～12月	不検出	不検出
平成24年3月～12月	不検出	不検出

※ 平成27年3月まで山崎橋で検体を採取していたが、通行不可となったため、平成27年4月から、約50m下流の新山崎橋で採取しています。

※ 令和2年4、5月、令和3年8、9月、令和4年1～5、9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立入検査を中止しました。

※ 令和3年まで放射性ヨウ素が検出されなかったことから、関係する法令での規定を踏まえ、令和4年から測定項目を放射性セシウムとすることとしました。